

令和7年度 鳥取大学入学者選抜試験問題

(学校推薦型選抜Ⅱ)

小論文

(農学部 生命環境農学科)

(注意)

1. 問題冊子は、指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は1ページ、解答用紙は2枚、下書き用紙は4枚である。
指示があってから確認し、乱丁、落丁、印刷不鮮明の箇所等がある場合は、
ただちに試験監督者に申し出ること。
3. 解答は解答用紙（横書き）に記入すること。
4. 下書き、メモ等を試みる場合は、下書き用紙を利用してよい。
5. 解答用紙を持ち帰ってはならないが、問題冊子及び下書き用紙は必ず持ち帰ること。

学校推薦型選抜Ⅱ小論文問題

近年、日本では農業従事者の高齢化および後継者不足が問題になっており、今後の食料安全保障にも大きな影響を及ぼすと考えられる。令和4年度におけるカロリーベースの食料自給率は38%*であり、この自給率をどうやって維持あるいは上げていくかが大きな課題である。

こうしたカロリーベースの食料自給率の課題に対してどのような対策を講じればよいか、農業従事者の高齢化と後継者不足の両方に関連付けて、あなたの考えを800字以内でまとめなさい。

* (出典) 大臣官房政策課食料安全保障室 “日本の食料自給率” 農林水産省

https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/012.html (参照：2023年10月23日)

(参考) カロリーベースの食料自給率：

基礎的な栄養価であるエネルギー（カロリー）に着目して、国民に供給される熱量（総供給熱量）に対する国内生産の割合を示す指標